

レジ袋削減に向けた取組みに関する協定

株式会社ダイイチと、協定参加市民団体（以下、市民団体という）及び札幌市は、循環型社会の実現と地域環境の保全を図ることを目的として、レジ袋の使用削減及びマイバッグの持参率の向上を図る取組みを協働して推進します。

- 1 株式会社ダイイチは、市内の2店舗（八軒店・白石神社前店）において、お客様（市民）に対しマイバッグ等の持参を呼びかけるとともに、レジ袋の配布サービスを行わず、大幅なレジ袋削減を図る活動を推進します。
- 2 株式会社ダイイチは、上記店舗においてマイバッグ等の持参率80%以上を目標とし、平成21年2月1日からレジ袋を有料で販売し、その削減に取り組めます。なお、レジ袋の販売価格については状況により判断し、随時店頭にて公表いたします。
- 3 株式会社ダイイチは、上記店舗で販売したレジ袋の販売収益金を環境保全活動や地域貢献活動などに還元し、その内容を定期的に社会へ報告します。
- 4 株式会社ダイイチは、上記店舗のレジ袋の削減を図る活動状況及び目標数値について、定期的に公表します。
- 5 市民団体は、マイバッグ等の持参によるレジ袋の削減を市民に呼びかけ、行動を拡大します。また、株式会社ダイイチにおけるレジ袋の無料配布中止によるレジ袋削減の取組みを積極的に支援します。
- 6 株式会社ダイイチ及び札幌市は、上記店舗におけるレジ袋削減の活動について、協議のうえ、連携しながら効果的なPRを行います。
- 7 札幌市は、この協定の取組みを通して、循環型社会の実現と地域環境の保全を図る取組みをより一層推進します。
- 8 この協定に疑義が生じたときは、当事者で別途協議し、定めることとします。

平成21年1月13日

株式会社 ダイイチ

代表取締役 小西 保男



【市民団体】

NPO 法人 環境り・ふれんず

代表理事 浅田 琉璃子



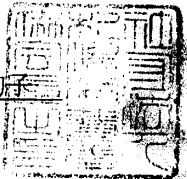
循環ネットワーク北海道

代表 神山 桂



社団法人札幌消費者協会

会長 渋谷 絢子



札幌友の会

総リーダー 深澤 美佐子



札幌第二友の会

総リーダー 桂島 礼子



札幌第三友の会

総リーダー 佐藤 由紀



NPO 法人 日本リサイクルネットワーク

代表 小玉 豊



札幌市

市長 上田 文雄

